

事務事業 No./名称	<input type="checkbox"/> サービス部門 <input checked="" type="checkbox"/> 支援部門 経企-04 設計事務						
主管課	経営企画課	関連課	建築住宅課				
分野名	地域安全						
目標 (目標値)	安全・快適な施設利用の促進及び維持管理費用(ランニングコスト)の削減を図る。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	10,108	22,626	8,295			
	(国・県)	2,680	2,496				
	(負担金等)						
	(一般財源)	7,428	20,130	8,295			
	人員配置数	0.5人	0.5人	0.5人			
	人件費(千円)	4,025	4,117	4,350			
	協働のパートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	14,133	26,743	12,645			
	市民1人当りの経費(円)	79	151	71			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名→						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
維持保全システムの構築	○	目標値	85.0 %	95.0 %	100.0 %	100.0 %	
		実績値	85.0%	95.0%	98.0%	99.0%	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
設計事務	10,108	設計事務	4,378	今後の方向性	B	理由・手法	耐震診断未実施の市有建築物について、計画的に耐震診断を実施する。
		公共施設再編事業の一部	1,245	今後の方向性	B	理由・手法	維持保全システムのデータ更新にあたっては、より効率的な手法で実施する。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	耐震診断業務委託については、計画的に耐震事業を進めているが、耐震診断が必要な建物が残っている。維持保全システムについては、構築されたシステムのデータ入力等の運用を推進する。										
課題解決のための取組	前年度に完了できなかった市有建築物の耐震診断を実施した。維持保全システムのデータ入力を推進するとともに、公共施設再編等の検討に活用した。					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	耐震診断業務については、未診断の市有建築物について診断を進める。維持保全システムは、システムのデータ更新等が必要であり、適宜データ入力を行う。										
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	△	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	耐震診断業務は、順次耐震診断を進めるとともに、鎌倉市耐震改修促進計画の改訂に合わせ、耐震診断事業の見直しを行う。維持保全システムについては、データの更新等を進め、公共施設の維持保全状況を把握するとともに、運用方法の改善やシステムの有効活用を図っていく。					A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		B			
※□事業完了											

評価者名

経営企画課担当課長

下平 和彦

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
設計事務	耐震化未対応である市有建築物の耐震診断業務を行った。公共建築物の維持保全システムの運用を行った。				○	○	△	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		1392	市有建築物の耐震診断業務委託料	0	8,898	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1392	維持保全システムクラウド利用料	1,210	1,210	○	○	○	○
※ <input type="checkbox"/> 事業完了					○	○	△	○	
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※ <input type="checkbox"/> 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※ <input type="checkbox"/> 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※ <input type="checkbox"/> 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※ <input type="checkbox"/> 事業完了								